

状 況 報 告 書

（ 試験時間延長（1.3 倍） ）

氏 名		昭 和 平 成	年	月	日 生	性 別 男 ・ 女
住 所						
在 学 期 間	平成 昭和	年	月から	令和 平成 昭和	年	月まで
記入に ついて	○ 試験時間延長（1.3 倍）を必要とする理由を詳しく記入してください。 （記入しきれない場合は、裏面に記入してください。） ○ 高等学校等に在籍していない場合は、保護者等が志願者の所属する高等学校等以外の教育機関等における状況等及び専門家等による所見を可能な範囲で記入してください。 ○ 視覚障害、発達障害、又は代筆解答により試験時間延長（1.3 倍）を必要とする場合は、この状況報告書を提出する必要はありません。					
【試験時間延長（1.3 倍）を必要とする理由】						
【該当する項目の数字を○で囲み、必要事項を記入してください。】 1 高等学校等で用いる机や椅子等は？ (1) 通常の机と椅子を用いている。 (2) 特製の机と椅子を用いている。 (3) その他：ベッド等（ ） 2 書字に要する時間は？ (1) 一般の生徒と変わらない。 (2) 一般の生徒より長くなる。 (3) その他（ ） 3 読みに要する時間は？ (1) 一般の生徒と変わらない。 (2) 一般の生徒より長くなる。 (3) その他（ ） 4 定期試験等において、解答に要する時間は？ (1) 一般の生徒と同一時間である。 (2) 一般の生徒より長くなる。 (3) その他（ ）						
上記のとおり状況等を報告する。 令和 年 月 日 高等学校等の名称・所在地 校長名 _____ 職印 記載責任者（志願者との関係・氏名） _____ 印						

過年度のものなので、
使用しないでください

【試験時間延長（1.3 倍）を必要とする理由】

過年度のものなので、
使用しないでください

（キリッとした線）